



# 迎春

写真/高安 信行(大正区)  
富士山の初日の出と頂上ダイヤを撮りたくて  
年末から本栖湖で車中泊して撮った写真です。

**安心して暮らし 続けられるまちへ**

理事長 別所 義正

あけましておめでとうございます。  
昨年七月、大正区に大阪きづがわ医療福祉生活協同組合の新施設「たいしょう生協診療所・たいしょう生協歯科・小規模多機能にじの家・通所リハビリセンター」が完成し、診療、サービスを開始し、今まで以上に「安心して暮らし続けられるまちへ」のサポートを組合員さん、住民の皆様へ、二十四時間、三百六十五日提供できるようにしました。  
また大正エリアでは、竣工式前に一億円の建設増資を超過達成出来ました。皆様方のご協力に改めてお礼を申し上げます。  
地域交流センター「晴ればれ」が港区、浪速区、大正区に誕生し、組合員さんの健康づくりや交流の場として多くの方に利用されています。  
「晴ればれ」を核にして、「元気に長生き」健康寿命を伸ばす取り組みを進め、減塩、百歳体操、体操、脳トレ、ウォーキング、卓球、バレエ、ダンス等を各エリアで運営し元気を高めています。是非多くの方に参加して頂きますようお願いいたします。  
子どもの6人に一人が相対的貧困と言われていますが、子ども食堂の運営を始め、孤食や欠食を防止しています。  
私たちは、組合員、住民の方々と連携して健康づくりや、子ども食堂などで住みやすい「まちづくり」を進めています。国や府・市の政策を変えなると、暮らしや福祉を大きく変えることはできません。次回の衆議院議員選挙では国民の願いに添った国会に変えていくチャンスが訪れます。  
長生きして良かった、子育ても安心の社会を力を合わせて作りましょう。



**医療費の支払いでお困りの方一度ご相談ください** 必要な診察・治療を受けていただく事が何よりも大切です

無料低額診療事業 実施診療所 ▶ みなと生協診療所・たいしょう生協診療所(医科・歯科)・ながほり通り診療所・西成民主診療所

ma<sup>2</sup> CHOCO  
ママ・ちょこ 12

ご存知ですか? **子どもが病気に罹ったときの 出席停止期間**

学校や幼稚園、保育園は子どもたちが集団で過ごす場であり、感染症の予防をすることがとても大切です。ですから感染症に罹ったとき、規則で各疾患の出席停止期間の基準があります。2012年4月に基準が変わりましたので、ぜひ覚えておいてください。また、出席停止明けに必要な、登園許可証の作成はお近くの生協診療所までお問い合わせください。無料もしくは組合員価格で作成できます(診療所によって異なります)。

第2種	インフルエンザ(学 校)	発症したあと5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで
	インフルエンザ(幼稚園)	発症したあと5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌薬療法が終了するまで
	麻 疹	解熱したあと、3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺が腫れて5日過ぎ、かつ全身の状態がよくなるまで
	風 疹	すべての発疹が消えるまで
	結 核	医師により伝染の恐れがないと認められるまで
	水 痘(水ぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになるまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	主な症状が消えた後、2日を過ぎるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	医師により伝染の恐れがないと認められるまで
第3種	流行性角結膜炎	
	マイコプラズマ肺炎 溶連菌感染症など	医師により伝染の恐れがないと認められるまで
第1種	エボラ出血熱・ポリオ・ジフテリア等重篤な感染症	治療するまで

編集部  
だより

毎年恒例の診療所大掃除が今年も行われました。いつも組合員さんにお手伝いをしてもらい、診療所のなかも一年分の汚れを落としてピカピカです。みなさん毎年お手伝いをしてくれているので、どこが汚れているのか言わなくてもさっと綺麗にしてくれます。そのうちみんな汚い所はもっと無いかとやつきになっていました。去年はみんなの勇姿を写真におさめる事が出来ず悔しい思いをしましたが今年はバッチリ!おかげさまで2017年も爽やかな気持ちでスタート出来そうです。今年もみなさん本当にありがとうございました!

みなと生協診療所生協診療所 医事課 田路 耕平



058  
今月の  
いちまい

12月の  
診療所大掃除!

理事会報告

第6回 理事会

日時 2016年11月19日[土] 午後3時~5時30分  
場所 本部会議室  
出席 理事 24名/31名中 監事 1名/3名中

常務理事会報告  
生活保護受給者のアンケート(受給者の生活実態)大阪府の子ども医療助成制度について概要を報告  
①民医連・生協会議参加予定などの報告  
②大阪きづがわ医療福祉生協での取り組み  
③地域活動 こども食堂などの、仕組みづくりの進行状況  
④職員の研修・発表会など  
⑤総務、就業規則等

協議承認事項

1号議案 10月度の事業活動報告の件  
①10月度の事業収支結果  
②困難を打開する本格的な「組合員による事業利用大運動」の推進取り組み現状  
③全国四課題の到達点  
④自立できる職場づくりの取り組み  
⑤秋の健康チャレンジの推進  
⑥秋の強化月間の推進

2号議案 新年互礼会について。2017年1月7日[土] 午後6時~  
3号議案 1件 100万円超の購入等  
4号議案 冬季一時金支給について

各報告承認事項

職員採用確保に向けて、高校生一日看護師体験を実施。  
10月29日[土] 震災支援報告集会 4名の支援報告  
次回理事会 12月17日[土] 午後1時15分~



**澤井 貴吉さん**

リハビリの技術をもっと向上させたい



**渡口 沙那さん**

漢字検定5級頑張ります！



**土井 満さん**

足のリハビリ頑張って、  
医療生協活動をもっと頑張る



**榎田 裕士さん**

楽しく笑顔の絶えない  
歯科づくり頑張ります



**渡口 差知子さん**

いつも感謝して過ごし、  
健康維持



**妹尾 怜華さん**

もっとスケート上手になりたい



**増永 秋雄さん**

今年も宅配お弁当  
頑張るよ！



**竹中 千琴さん**

家族が健康で  
仲良く過ごす



**村岡 様三郎さん**

お助けたい、晴ればれの発展



**泉本 拓海さん**

全試合に出れるように  
野球をがんばる



**青木 勝美さん**

子ども食堂広げます



**貞本 梯子さん**

元気に過ごせるように



**新後 海さん**

テストいい点とれるよう  
頑張ります



**新後 公季子さん**

ダイエット頑張ります



**長谷川 美七海さん(左)**

4月から社会人として羽ばたきます！  
Never give up



**花井 直樹さん**

趣味の時間を  
大切にしたいです



**竹内 祥倫さん**

平和と健康と、地道な  
一歩からつくるもの  
去年までの一歩一歩を  
大切に、新しいステップで  
より面白そうな  
道を歩みます



**山田 岸枝さん**

元気にいっぱい  
遊びたい



**成相 美加さん**

西年らしく  
たくさん  
羽ばたきます



**蒲生 昌子さん**

今年も元気に  
組合員活動を頑張りたいです



**伊東 希さん(左)**

漢検6級合格するぞ！  
サッカー優勝沢山するぞ！



**伊東 美紀さん(右)**

組合員さんを沢山増やすぞ～！



**三好 清子さん**

体操がんばります



**香田 明さん**

健康に気をつけて、  
頑張ります



**小矢 勤さん**

元気に風邪を  
ひかんように  
したいです



**鳩間 澄さん**

今年も運動を頑張ります



**小澤 スミさん**

戦争を知っている世代だから、  
平和が第一です  
今年1年、健康で  
過ごせるようにしたいです

**山里 ジェニアさん**

元気にボランティア続けます

# 年男年女

# 2017年

年男年女の  
みなさんに  
今年の抱負を  
お聞きしました



新春座談会

# 震災支援・防災・原発

東北の震災支援活動で中心的な役割を担ってきた職員の方々に、防災や原発も含めて、これまでの経験から思うことを自由に語り合ってもらいました。

伝えることが大切  
「忘れてほしくない」という  
気持ちに伝えたい

**柴山(司会進行)** 司会の柴山です。今日は震災支援委員の皆さんに新春座談会ということでお集まりいただきました。それぞれ委員としての経験は様々ですが、委員会としての活動はもう六年目になります。これまで宮城県山元町での支援活動を柱にしてきた経験から、思っていることを交流できればと思いますので、よろしくお願いします。



小規模多機能にじの家  
管理者  
柴山 敏

**山本** 僕が初めて行ったのは大震災があった二〇一一年の秋でした。溝の土を掘り出す作業をしました。津波の被害は本当に凄まじくてテレビで見るとは大違いでした。何度行っても行くたびに被害の大きさを痛感しています。この前十一

月十三日に職場で企画したバスツアーで福井県高浜原発を視察してきましたけど、僕らの近くにも原発が15基もあるんですよ。他人事ではないと再認識しました。



みなと生協診療所  
組合員活動部  
山本 大

**前田** 私も震災後すぐの三カ月後位に行きました。「こんなことになってしまふのか！」って強く思いました。一昨年だったと思いますが、支援に行った人が診療所に写真とかを掲示してくれていたんです。それを見て「私が行ったときと状況が変わっていない」というのも衝撃でした。五年経っても触れない、変えられない、まだこんな状況なんやと。住んでいた人の気持ちを考えるとほんと言葉がこないというか。去年の四月から委員として被災地の様子を聞く機会が増えたので、もっとみんなに伝えていかなければと思います。高浜原発へのバスツアーのように、み

んなで行って学習すると、みんなの思いも現地の方の思いも直接聞けるので、こういう経験も本当に大切なことだと感じています。

**松永** 宮城県は家も建ってきてますよね。でも福島県のこの六年「何が変わったん！」って私もすごい思います。震災があつて、現地に行つて、いろんな体験をして、大阪へ帰つて発信しなければつて。それはみんなの中にも培われてきたんじゃないかなと思います。お昼ご飯作つて、みんなに食べてもらつて募金してもらつてという活動が広がってますよね。何かしなければつていう気持ちの表れじゃないかと思っています。

**奥** 写真で見るとは違いますが、あんなに立って感じる広さ、その違いはすごい。どこまでも続く被害、写真のように場面ごとではない、現地に立つことには意味があります。新聞やテレビなどで知ることでも大事やけど、面と向かつて話を聞くのとは大変な違いです。このような体験は、支援を続ける気持ち、こころの一番大切なところだと思っています。それが「行かなあかん」に繋がっていると思うし、その気持ちに次に行く人が受け継いでいく。「忘れて

ほしくない」とつて被災者の皆さんからよう聞くもんですね。  
**柴山** そうそう、皆さんそう言われますよね。行った人が人に伝える、そして次に行った人がまた伝える。こうして広がりをつくりながら、どんな支援に発展させられるか考えていかなあかんと思うけど、今していること、これからすること、したことを発信し続けたいといけませんね。



病児保育室まつぱくり  
保育士  
前田 梨少子

**前田** 私の職場でも震災カレールを作つたりして資金づくりをしていますけど、具体的にどう役立っているのかつていうところまでは発信できていないと思えます。いつも二十人ぐらいの方が来てくれるので、すごく心強いんですけど、今回で言えば、高浜原発に勉強に行くからつて具体的に訴えて、どうだったのかをちゃんと伝えるというようなことを大切にして

いかなければと思います。

悲劇を繰り返してはならない

**柴山** 大阪でも地震とか津波とか、原発もそうですけれど、悲劇を繰り返さないようにしていかなければなりません。防災の視点も震災支援から学んだことです。それで防災対策会議というのを立ち上げたんですよ。あれは震災から一年位あつてしたつて。

**奥** 二〇一三年の正月から震災から二年弱やね。その関係で、先日、耳原総合病院の訓練を見学してきました。マグニチュード8クラスの想定でした。耳原総合病院は災害拠点病院になっていることもあるんです。きちんと役割を果たすための訓練でした。産科病棟と救急病棟での訓練でしたが、何回やっても問題点がたくさん出てくるということでした。

**松永** 誰がどういう役割を担うか、繰り返し訓練することは絶対に必要ですね。

**前田** この間頻りに地震が起きているので、職場でシミュレーションして、「こういうときはこうしよう」という話し合いをしています。実際になるとどうしようもなくなってしまいがちなので、うちの保育室で言うと、子どもにつく職員、非常口を開けて避難経路を確保する職員と、その時にいる職員で瞬時に役割を分担して動けないといけないという視点で訓練をしています。この間の地震でも自分たちが動けるようになってきていますから、

訓練の大事さを実感しています。どれだけ準備をしておけるか。自分の事業所の準備も大切やけど、地域の中での診療所として準備しておかないといけないものとか、そういうものにもちゃんと目を向けないといけない。備蓄の賞味期限のチェックも必要だし、準備している間に今起こつたらとか焦るけれど、着実に準備を進めていかなければと思います。



みなと生協診療所  
事務  
松永 史織

**松永** 心のどつかで大丈夫やろ、来るわけない、あえて冷静、テレビ見て「震度4か」とかいのが怖いんです。

**前田** 鳥取でも和歌山沖でもありましたね。和歌山の時は大きいのが続くのではと思つてすごい恐かつたです。

**奥** 揺れると「しまった！」って思いますよ。東南海地震じゃないかって。もつとやつとくべきだったという何とも言えないような後悔の念と言うか。着実に備えていかなければ。

世界は脱原発  
原発でなければならぬ  
理由なんて無い

**柴山** この間の地震で原発が止まりました

たしね。世界的には脱原発の流れなのに。  
**奥** そう、先日、日本生協連の会議でも話がされていたのですが、福島の廃炉のお金を国民の電気料金とか、送電線の利用料として上乗せして、国民にツケをまわす仕組みを国が考えているようで、それは違うやろつて。

**松永** 違うね。

**奥** 原子力は安くて安定した電気ではなかったということですね。高コストの電気であるということ。国はちゃんと国民に言わなければいけない。国民に転化するのをおかしいという意見書を日本生協連から出す方向でした。まさに正論です。国民から毎月集めると莫大なお金になる。それを廃炉に使うとして。

**山本** チェルノブイリも大変なことになってますね。



専務理事  
奥 章

**奥** そうやね。覆いをやりかえたりし続けて、まだ四百年かかるとか。チェルノブイリの事故から三十年経つてのに廃炉にできない。四つ葉のクローバーの奇形とかも報告されている。

**前田** たんぼの葉っぱとか牛や馬もです。子どもを授かることを諦めざる

を得なかつたり、福島から避難してきた子どもたちのいじめ問題も出てきていますよね。二次被害というか、あつてはならないことです。  
**柴山** 原発のそういう情報も全然知らされないから、きちんとアンテナをはってないと知らないまま過ぎてしまう。「被災地」と一言でいうけれど、福島、宮城、岩手で状況は違うし、それは国の政治や自治体の在り方と大きく関係していると思います。いろんな運動と連携して一緒にやつていく形で進めて、よりよい方向へ復興を進めていかなければなりません。今年も引き続き知恵を出し合つて、みんなでもつともつと広げていきましょう。ありがとうございました。





これが医療福祉生協の魅力

2017年  
4月からの変更

# どうなる!? 要支援1・2の訪問介護 介護保険!! 通所介護が、市の事業に ヘルパー デイサービス

今年4月から介護保険が一部変わります。要支援1と要支援2の方の訪問介護（ヘルパー）と通所介護（デイサービス）が、大阪市の事業（介護予防・日常生活支援総合事業）になります。他のサービスは、通所リハビリテーション（デイケア）を含めてまったく変更はありません。

現在ご利用の方（要支援1・要支援2）は同じサービスが受けられます。大阪市の事業に移っても、サービス名などが変わるだけで、内容も利用料もまったく変わりません。

問題点は、4月以降に初めて訪問介護（ヘルパー）を利用する要支援の方です。大阪

市は、認知症など一定の状態の方以外は、新サービス（基準緩和型）無資格者の訪問介護の利用できない仕組みにしようとしています。訪問介護の専門性を無視してヘルパー資格のない方が訪問し、利用者の生活、健康が守れるのか危惧します。利用者の状態変化などへの的確な対応ができず、状態が悪化してしまう可能性もあります。

大阪きづがわ医療福祉生協は、介護難民をつくらずに、必要な人が必要なサービスを受けることができるように支援します。

新規の方でも、できる限りホームヘルパーのサービスが受けられるよう大阪市に求めています。

通所介護（デイサービス）については「3時間以上」の利用時間であれば、まったく変わりません。要支援2の方で週1回しか利用しない人は利用料が安くなります。

大阪市の事業となることで、市の姿勢によって、独自のメニューができる一方、独自の切り下げも可能になります。私たちは、市内のさまざまな団体と共同して「よりまし」な事業となるよう要求していきます。

## 次の改定へ国で検討 切り捨て・負担増許さない声を

国は、2018年度実施に向けて介護保険改定を検討しています。

利用者負担増（現役並み所得の人は3割負担、一般世帯の負担上限額引き上げ）生活援助サービスの基準引き下げなど、介護切り捨てがたくらまれています。

国に対して「介護の切り捨てあかん！」の声を届けるため署名運動に取り組んでいます。ご協力をよろしくお願いします。

（西成民主診療所ケアプランセンターさくら ケアマネージャー―同）

## おたよりコーナー



初めてメールで応募しました。届いているか、いざさか心配です。短い秋が過ぎ初冬の季節になって寒さが身にしみみます。

浪速区・平田 圭子さん

10月22日の健康まつりは楽しかったです。キタン体操ベリダンダンス・骨量・血糖測定やゼンザイ、カレー等楽しい一日でした。

大正区・貞本 利男さん

娘が生まれて、まもなく4カ月です。毎日、色んな表情、成長ぶりを見せてくれます。ママも子育て頑張るぞー！

大正区・長尾 望葵さん

初めて応募します。今回はわりとすんなり見つけられました。7つ見つけた時はスッキリ気分がいいです！

西成区・工藤 博美さん

何時もお世話になってます。ありがとうございます。毎月のましがいがしがし八十歳過ぎた2人で色々なながら頑張っています。この度カード、お送り下さいまして申し訳ありませんでした。ありがとうございます。

港区・景山 幸夫さん

いつも何かとお世話になり、少しのボランティアなど楽しく過ごしています。ありがとうございます。

大正区・ブーさん

今回のましがいがしがしは、主人ががんばっていました。最後の1つが見つけから焦っているところ私が見つけました。

港区・中井 美幸さん

急に朝晩の冷え込みが来ました。秋はいい感じに過ごしたのでしょうか？（笑）体調をくずさない様に気を付けましょう。

港区・青山 一美さん

はじめて読みました。ましがいがしがしは家族で、4歳の息子もいっしょにさがしがし7つ見つかると大喜びでした。楽しかったです。

浪速区・福井 宏美さん

いつも脳トレのつもりで楽しみにしています。今回も最後の1つがなかなか見つかりませんでした。出来た時は「やったー」と思います。最後迄わからない時もあります。

西区・岡田 慶子さん

図書カード当たりました!!ありがとうございます。孫に早速本を買ってあげ喜んでくれました。また挑戦します。

港区・霜村 順子さん

皆様お元気ですか。今年の夏には、まいりました。午前中体が重たく、しばらくしてエンジンがかかる日々でしたが、冬支度におられる此の頃です。「みらい」のファンの皆様お体を大切に、組合の皆様何時もごきよう様です。

大正区・早矢仕 昭子さん

毎回いろんな催しの写真に知人が写っているか見るのも楽しみです。今回は西区ヘルスアップチャレンジに参加した妻の頭の後ろだけが写っていました。

西区・万野 浩徳さん

さいきん宿題が多くなりたいへんですが、冬休みがたのしみです。クリスマスプレゼントもすぐく楽しみます。

大正区・渡口 高大さん

インフルエンザ予防注射の為にしよう生協診療所を初めて利用させていただきました。とてもきれいで快適でした。難点は建物の入り口が少し分りづらかったことです。どこから入っていくのかとなくさし少し迷いました。

大正区・吉村 奈々代さん

唯一「はぎのみ」で応募できるクイズだったのに「メールも可」となるとちょっとでも自分の手で書いて少しでも若かりし頃からのおとろえの進み具合を遅くさせよう。

大正区・こうちゃんのバアちゃんさん

今年もあとわずかとなりました。色んな事があった一年ですが、年令を重ねる度に健康のありがたさが身にしみます。視力も悪くなりましたが楽しく拝読させていただきました。

西成区・岡田 修さん

家事と育児がひと段落しているから誌面を隅々まで読み、ましがいがしがしをする時間に癒されています。早速、インフルエンザの予防接種を家族全員で受けてきました。安価で接種出来、大変有難いです。今回、初めてメール応募してみました！当たれば、3歳の娘に絵本をプレゼントしたいです。

西成区・はっはさん

うちの初孫は高校一年生で女子、今まで10年近く自分の部屋はゴミ屋敷状態。誰も手が付けられない様な事になっていて、あれは病気でどうか相談に行こうかと言っていたところ。ある日突然スイッチがONになったか、テスト期間中なのに深夜になってもまだ、かた付けを止めない状態。こんでもない綺麗な部屋にしました。「心配して損した」子育てって分からないことだらけですね。

港区・宮崎 美紀子さん

※おたより掲載は図書カード当選と関係ありません。（編集部で選ばせていただいています）

**無料** 高齢者・障がい者のための  
**電話相談・出張相談**

受付専用 ☎ **06-6633-7624**  
受付時間/月～金 9:30～17:00

**きづがわ共同法律事務所**  
代表 TEL.06-6633-7621

まずは、お気軽にお電話ください

## ましがいは7

正解者の中から抽選で15名の方に図書カード(500円)を進呈!



どこ?どこ? ましがいがしがし

11月号の応募総数83名で  
全員正解でした。

11月号の当選者 15名

図書カード当選者は発送をもって発表に替えさせていただきます。  
抽選は毎月第一金曜日に行っています。見学されたい方は、ご一報の上、お越しください。

郵便番号は正確に  
〒556-0024 塩草2-2-31  
大阪きづがわ生協「みらい」係  
mirai1@osaka-kizugawa.coop

応募先

どしどしご応募  
お待ちしております

1月末日 必着